令和９年度　第１回伊勢原市文化財保護審議会　会議録

〔開催日時〕
令和８年８月３日（月曜日）午前１０時３０分～午前１１時５０分

〔開催場所〕
伊勢原市役所 議会第２委員会室

〔出席委員〕
北　條　芳　隆（会長）
川　島　敏　郎（副会長）
永　井　治　子
山　本　　勉
上　野　勝　久
中　村　耕　作

〔事務局〕
宮　村　進　一（教育長）
熊　澤　信　一（教育部長）
梶　　篤　史（社会教育課歴史文化担当課長）
葉　山　貴　史（社会教育課文化財係長）
立　花　　実　（社会教育課）

〔公開可否〕
公開

〔傍聴者数〕
０人

〔審議の経過〕
１　開会
２　あいさつ
３　委員による会長互選
前会長が退任したことにより会長職が不在であったため、委員の互選により北條氏が会長に就任した。
４　議事
（１）報告事項
ア　大山阿夫利神社所蔵の能狂言面・鬼神面、及び高部屋神社所蔵の伎楽面等について
イ　令和７年度仏像調査について
事務局より説明
各種面は有形文化財･有形民俗文化財の区分を整理できていなかったため、再度調書を作成し、審議会に諮る前に有識者に確認いただく。仏像調査については、事務局による有識者の日程調整に不備があったことから、改めて日程調整を行う。
〔委　員〕
手続きについて、適切に対応をお願いしたい。

ウ　第２期伊勢原市文化財保存活用地域計画の策定について
事務局より説明

〔委　員〕
　基本理念は第１期の取り組み状況と総括の項目の前に移動すべき。
〔事務局〕
　今後、文化庁と調整を進めるため、項目の変更について相談する。

エ　国登録有形文化財の答申及び意見具申について
　事務局より説明

オ　令和７年度実施の主な事業について
　事務局より説明
（ア）民間開発事業に伴う埋蔵文化財調査
（イ）伊勢原市地域文化財保存活用協議会の事業
（ウ）商工観光課との連携事業
（エ）伊勢原市無形民俗文化財活用実行委員会の事業
　（オ）伝統文化親子教室事業（大山能狂言親子教室）
カ　令和８年度実施予定の主な事業について
（ア）伊勢原市地域文化財保存活用協議会の事業
（イ）商工観光課との連携事業
（２）その他
〔委　員〕
　幅広い分野の委員の在席が望ましいが、現在は民俗学に精通した委員が不在であることが課題と考える。
〔事務局〕
　今後、委員選出の際に参考にさせていただく。

５　閉会